

たまねっこ養成講座 さいたま市 地域の担い手養成研修 の申込みについて

対象者 市内在住で、2日間の受講が可能な方(修了証を交付します)

申込み期間 令和5年9月8日(金)～10月2日(月)

申込み方法 (メール、FAX、市ホームページのいずれかでお申込みください)

メールの場合 ikiiki-choju-suishin@city.saitama.lg.jp 宛、
①住所、②氏名(フリガナ)、③生年月日、④電話番号、⑤FAX番号をお知らせください。

FAXの場合 下記の申込書にご記入のうえ、FAX(829-1981)に送信してください。
聴覚障害のある方やご希望のある方で、FAXの受信連絡が必要な場合は、にチェックを記入してください。

住所	〒		
フリガナ		生年月日	大正・昭和・平成
氏名			年 月 日
電話番号		FAX	

市ホームページの場合 スマートフォンなどで右記の二次元コードを読み取り、必要事項を入力してください。



(申込みフォーム)

※申込み期間終了後、概ね1週間以内に参加可否をご連絡いたします。
※参加に際して配慮が必要な場合は、事前に連絡してください。
※取得した個人情報、この企画関連以外の用途には使用しません。
※過去に本研修を受講された方は、お申込みいただけません。

<https://www.city.saitama.jp/enquete/e002467.html>

日程・会場等 (お住まいの区の日程にご参加ください)

お住まいの区	日程(令和5年)	時間	会場	定員
西区・北区・大宮区・ 見沼区・岩槻区	1日目 11月6日(月)	10時～16時	大宮区役所 601・602会議室 (さいたま市大宮区吉敷町 1-124-1 6階)	60名 (先着順)
	2日目 11月13日(月)	10時～16時		
中央区・桜区・浦和区・ 南区・緑区	1日目 10月20日(金)	10時～16時	浦和コミュニティセンター 第15集会室 (さいたま市浦和区東高砂町 11-1 9階)	60名 (先着順)
	2日目 10月27日(金)	10時～16時		

※駐車場のご用意はございません。公共交通機関を利用してお越しください。

問い合わせ

さいたま市役所 福祉局 長寿応援部 いきいき長寿推進課

さいたま市浦和区常盤6-4-4

(TEL) 048-829-1257 (FAX) 048-829-1981 月～金曜日 8:30～17:15(祝日を除く)

この研修の開催に要する経費は、85万円(概算)です。(この研修の開催に要する経費は、国からの補助金等の対象です。)

つながり広がる 地域が見える

たまねっこ養成講座 *1

さいたま市 地域の担い手養成研修



参加者募集!!

参加費 無料

あなたが生活している「地域」ってどんなところですか?

「地域」にはいろいろな人が暮らしています。

あなたの困りごとを解決する力を持っている人、あなたの力を必要としている人。

地域を知ると、新しいつながりができ、新しい自分も発見できる!

地域で活動するきっかけとして、ぜひお申込みください。

*1 「たまねっこ養成講座」とは、「さいたま市に根(ねっこ)を張る人(→アンテナを張り、広げる人)」を増やし、地域の多様な取り組みや活動が広がっていくことを目指した講座です。

*2 研修修了後に指定訪問介護事業者等で所定の研修を修了することで、家事支援型訪問サービスの従事者になることができます。

【主催】さいたま市

受講してよかった!

楽しい!

たまねっこレポート

あなたの参加
待ってます♪

たまねっこ養成講座

さいたま市
地域の担い手養成研修

プログラム



「地域に貢献したい」という思いが、活動の原動力に

もともと「畑子ども食堂」の活動をしていましたが、定年後にもっと地域とつながり、地域に貢献したいと思い受講しました。講座ではグループワークなどもあり、とても面白く勉強になりましたが、何よりも、同じ志を持つ仲間と出会えた貴重な機会となりました。というのも、たまねっこでつながった仲間とトントン拍子で話が進み、この春から「学習支援教室」を立ち上げることができました。今はまだスタートしたばかりですが、地域の子どもが安心できる居場所づくりを目指して、これからも活動の幅を広げていきたいです。



北区 谷中さん(60代)

みんなで作り上げる! 高齢者をつなぐ居場所づくり

元気なうちにボランティアをしたいと思い受講しました。受講後、地域の方々が気軽に通える居場所づくりとしてサロンを立ち上げました。サロンでは、みなさんが楽しめる居場所づくりを意識していますが、私自身もこの活動を通じて知り合いや地域とのつながりが増えました。参加者からの「楽しかった」「また参加したい」という声が嬉しいですね。今は、参加者を増やして第2・第3のサロンを立ち上げるといった夢に向かってみんなで色々なアイデアを考えています。



桜区 加藤さん(70代)

1日目		“学ぶ”
時間	内容	担当講師
10:00 ~ 10:15	開講式 オリエンテーション	●さいたま市職員 (いきいき長寿推進課)
10:15 ~ 11:05	介護保険制度の理解	●さいたま市職員 (いきいき長寿推進課)
11:05 ~ 12:00	私のいきいき人生 ~地域参加と笑いのススメ~	●川上 千里 氏 (NPO法人シニア大衆 登録講師)
13:00 ~ 14:50	高齢者と 高齢者の主な疾病の理解	●埼玉県地域リハビリテーション 協力医療機関 作業療法士 【大宮会場】永山 麻奈美 氏 (西部総合病院) 【浦和会場】武井 伸太郎 氏 (さいたま市民医療センター)
14:50 ~ 15:50	社会参加と介護予防	●横山 芽衣子 氏 (JAGES機構研究員 千葉大学 予防医学センター特任研究員)
15:50 ~ 16:00	事務連絡	●さいたま市職員 (いきいき長寿推進課)



北区 RESTADY☆おおさと
(スタッフのみなさん)

中高生等の学習の場のみならず、多世代が交流するつながりの場にもなっています。



桜区 桜サロン

毎月、色々な活動を企画中。
この日は、たまねっこによる
絵本の読み聞かせ。絵本の
世界に入り込んだ参加者か
ら声上がる場面も…。

一歩踏み出して、新たなつながりができました!

<松浦さん>

認知症カフェを立ち上げようと思い受講しました。立ち上げた認知症カフェは、ボランティアの親子や認知症当事者の方が一緒に楽しめるようなところで、多世代の交流の場にもなっています。「次回も楽しみにしている」という参加者の笑顔を見るたびに気持ちがほっこりしています。



南区 [左]坪井さん(50代) [右]松浦さん(40代)

<坪井さん>

仕事を辞めた後、地域とのつながりを考えていたときに、この講座を知りました。知らない場へ飛び込むことに勇気がいりましたが、新しい世界が広がり、とても充実した機会になりました。講座を通じてつながりができたご近所の松浦さんとは、「地域で新たな活動を始めてみたいね」と、いつも話が弾んでいます。

ボランティア活動は自分の楽しみ! その楽しみをさらに広げたい!

以前から認知症カフェの手伝いをしていましたが、地域包括支援センターの地域支え合い推進員に講座を教えてもらい受講しました。今は、自分ができることは何でもやろうと思って、高齢者施設の花壇に花を植えたり、子どもの居場所づくりの立ち上げに参加したりしています。この前、近所のご夫婦に声をかけたら、認知症カフェへの参加を楽しみにしてくれていて、とても嬉しかったです。喜んでくれる方がいるということは、自分の楽しみややりがいにもつながります。これからもたくさんの活動を通じて人と関わり、もっともっとこの楽しみの輪を広げていきたいです。



見沼区 高見さん(80代)



2日目		“つながる”
時間	内容	担当講師
10:00 ~ 10:10	事務連絡	●さいたま市職員 (いきいき長寿推進課)
10:10 ~ 10:30	支え合いの活動に向けて	●川田 虎男 氏 (聖学院大学)
10:30 ~ 12:00	コミュニケーション ~「出会い」と「つながり」~	
13:00 ~ 15:40	コミュニケーション ~聴く力を磨く~	●川田 虎男 氏 (聖学院大学) ●さいたま市地域支え合い推進員
	地域福祉と さいたま市の地域資源	
15:40 ~ 16:00	閉講式	●さいたま市職員 (いきいき長寿推進課 ほか)